



(参考)

プレスリリース

平成17年 3月 4日
農林水産省

構造用集成材に生じたはく離に関する情報提供について

- 1 平成16年11月、双日株式会社（以下「双日」という。）が販売した構造用集成材の一部において接着層のはく離が生じたとの情報が当該製品を使用した建築物の施主から独立行政法人農林水産消費技術センター及び農林水産省消費者の部屋に寄せられ、その後、その事実を確認したところです。
- 2 農林水産省としては、当該製品がJAS格付品であったことから、流通製品の検査を実施したところ、JAS規格に定める曲げ強度の基準値は満たすものの、接着性能に問題があるものがありました。このため、JAS法違反の有無について、当該製品の製造者である徳聯木業制品工場（CHINA PACIFIC LAMINATOR。以下「CPL」という。）に対して調査を行ってきたところですが、今日までのところ、はく離が生じた原因について特定出来るようなものではなく、したがって、CPLにおける格付の問題は確認されていません。
- 3 CPL製の構造用集成材については、今回はく離が生じたもののほかに、既に販売されていた製品が存在することが確認されています。（当該製品に関する情報は別紙の1のとおり。）これまでのところ、本件以外に、同様の問題が生じたとの情報は農林水産省には寄せられていませんが、現時点においてはく離が生じた原因が判明していないことなどを踏まえ、既に使用された製品の品質状況について、今一度確認を促す観点から、既に販売されたCPL製の構造用集成材の輸入・販売を行っていた双日及びKULLIK&RULLMANN社（クーリック＆ルルマン社）に対し、具体的な流通経路の確認と相談窓口の設置等の要請を行い、併せてこれを公表することといたしました。（相談窓口は別紙の2のとおり）
- 4 農林水産省としては、国土交通省に対して消費者及び工務店等に対する情報提供を要請するとともに、関係省庁とも連携を図りつつ、今後も引き続き製造段階及び流通段階における原因の特定に努めていきたいと考えています。

問い合わせ先
消費・安全局 表示・規格課
食品表示・規格監視室
担当：大久保（オカボ）、大野（オノ）
電話：03-3502-8111（代表）（内3288、3289）
03-3502-7804（夜間直通）

1 既に流通しているCPL製の構造用集成材に関する情報

① 柱 105×105×2, 980 (mm)

② 柱 105×105×2, 850 (mm)

③ 柱 105×105×2, 800 (mm)

〔
・当該製品は、昨年9月以降に国内で流通したものです。
・当該製品に貼付されているJASマークには、製造業者名として
「徳聯木業制品工場 CHINA PACIFIC LAMINATOR」と明記され
ています。〕

2 相談窓口

① 双日株式会社：03-5520-3404
【受付時間9：15～17：30 (12：00～13：00は除く)】

② KULLIK&RULLMANN (クーリック&ルルマン)
: 0852-20-6170
【受付時間9：00～17：00 (12：00～13：00は除く)】